

コミュニティ・スクール

CSだより



令和7年6月2日
富士市立広見小学校
学校運営協議会
令和7年度 第1号

コミュニティ・スクール5年目

コミュニティ・スクールが5年目という節目を迎えました。4月に募集したCSボランティアには地域のの方が13名、保護者の方が44名登録してくださり、毎年着実に支援の輪が広がっています。令和7年度も地域との連携をさらに深め、子供たちの健やかな成長を、学校と保護者、地域の皆様で支えていくコミュニティ・スクールを目指します。ご協力よろしく願います。

令和7年度

学校運営協議会委員の紹介

学校と地域をつなぎ、学校支援の中心になっていただく委員の皆様を紹介します。

杉山正人会長（学校運営協議会会長）
勝又茂治副会長（町内会連合会会長兼

まちづくり協議会会長）

市川清美委員（有識者）【新任】

勝亦純枝委員（広見保育園園長）【新任】

若松誠一委員（福祉推進会会長）

木村 勉委員（民生児童委員協議会会長）
山口和子委員（広見シヨッピング

商店会会長）

齋藤博子委員（広見児童クラブ

主任支援員）【新任】

小林裕子委員（ふれあい協力員代表）

山本 茜委員（広見まちづくりセンター長

岩間雄一郎委員（PTA会長）【新任】

田中尚志校長

ハツ木詠美子教頭【新任】

鈴木一晴主幹教諭

小池紀子CSディレクター

今年度から小中一貫教育や幼小連携を見据え、小中学校で校長を務められた市川先生と広見保育園園長の勝亦先生を委員にお迎えしました。また、前任者に代わって、齋藤委員、岩間委員、ハツ木教頭が任命されました。

第1回学校運営協議会開催

4月16日（水）、第1回学校運営協議会が開催されました。まず、校長から各委員に委嘱状・辞令書が手渡さ

れ、次に教育研修センターの中村指導主事が「コミュニティ・スクールの充実に向け」というテーマでお話くださいました。一部を紹介します。

○目指す子供の姿（こんな子供に育ってほしい）を共有し、良いことばかりではなく、困っていることも含めて意見交換をしていたきたい。

○学校運営協議会で出された意見が具現化するように熟議を積み重ねていただきたい。

○学校運営協議会とまちづくり協議会の関係を密にし、両輪となつて進んでいただきたい。

次に各委員が授業参観の感想を交えて自己紹介をした後、最後に校長から、令和7年度の学校経営方針が示されました。今年度から重点目標は「“いま”がなばっていることがある」、学校経営目標は「ほめて伸ばす」とし、それぞれの教室で子供たちが正しく

ほめられ、やる気満々の輝く瞳であふれる学校にしたいと述べました。

委員の皆様、2年間よろしくお願います。



1年生の授業を参観する委員

1年生の交通安全教室

4月14日（月）、県交通安全協会富士地区支部の交通安全指導員にお越しいただき、1年生の交通安全教室が実施されました。はじめに教室で道路の歩き方や渡り方、信号機の見方などの交通ルールを学びました。次は実践です。広見小から商店街までの道路を歩いてみました。横断歩道では、右手をまっすぐに挙げて「右よし」「左よし」「後ろよし」「前よし」の確認をしてから、安全に渡ることができました。子供たちをご指導くださった、地区交通安全指導員の平野様、岩崎様、村松様、PTA活動の一環としてお手伝いくださった5名の保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



ボランティアさんに見守られて

防犯ブザーの贈呈

4月16日（水）、広見地区まちづくり協議会の勝又茂治会長、勝亦克次副会長、山本茜広見まちづくりセンター長が来校され、新1年生に防

犯ブザーが贈呈されました。防犯ブザーを手渡された代表の児童は「ありがとうございます。大切に使いまします。」と元氣な声でお礼を伝えました。勝又会長は「地域全体で登下校の見守り活動を続け、防犯ブザーを使わなくてもよい安心安全な地区にしていきたい。」と述べられました。子供たちの安全を第一に考えてくださりありがとうございます。



校長室で行われた贈呈式

4月・5月のCS活動

八組 ジャガイモの芽かき

3月に植え付けたジャガイモの芽がぐんぐん伸びて、葉が青々と茂りました。4月22日（火）、大きくおいしいジャガイモに育つように「芽かき」を行いました。生育の良い芽を3本選んで、それ以外の芽を抜き取る作業です。子供たちはボランティアさんといっしょに芽を選別して、取りたい芽をゆっくりと引き抜きました。そして、芽がまっすぐ立つように根元に土寄せをしま

した。難しい作業でしたが集中して作業に取り組み、120個の芽かきをやり遂げました。6月の収穫が楽しみです。お手伝いください。4名のボランティアの皆様ありがとうございます。ございました。



おいしいジャガイモができますように

3年生 茶摘み体験

（総合的な学習の時間）

5月9日（金）、3年生が美原町の茶農家勝亦様のご厚意で、新茶の茶摘みを体験しました。子供たちは、鮮やかな茶畑が広がる中、前もって学んできた一芯二葉の摘み方で、新芽をじょうずに摘み取り、袋いっぱいに収穫しました。「摘むときの感触が気持ちいい。」「いい匂いがする。」などの感想も聞かれました。貴重な体験をさせてくださった勝亦様、安全を見守ってください。2名のボランティア様、ありがとうございます。



茶摘みを楽しむ3年生

2年生 野菜の苗植え（生活科）

5月13日（火）、2年生が、生活科の学習で野菜の苗植えを行いました。まず、地域の野菜名人の藤井さんと菅野さんが、模型の苗を使って植え方を教えてくださいました。次にグループに分かれて、ボランティアさんに土入れを手伝ってもらいながら、5種類の野菜（キュウリ・ナス・ミニトマト・オクラ・ピーマン）から選んだ苗を、やさしくポットから取り出して植木鉢に植えしました。最後にたつぷりと水をあげて「大きなあれ!」と声を掛けました。「水はいつやったらいですか?」「虫がついたらどうすればいいですか?」と質問する姿も見られ、「今日から自分が育てるんだ!」という子供たちの思いが伝わってきました。お手伝いください。7名の野菜名人の皆様ありがとうございます。



苗の植え方を教える野菜名人

プール清掃ボランティア活動

5月13日（火）、6年生がプール清掃を行う下準備として、CSボランティアの皆様に、プール内の藻の

除去や周囲の草取りなどを行っていただきました。PTA会長をはじめ、保護者ボランティアの方8名が1時間半程作業してくださいました。おかげさまで午後に行われた6年生によるプール清掃も安全に終わることができました。ご協力ありがとうございました。



水を抜くのも重労働です

校内見守りボランティア活動

5月19日（月）に校内研修の一環として研究授業が行われました。その際、自習になるクラスを各学年の廊下から、ボランティアの方に見守っていただきました。14名の保護者の方が協力くださり、教員は安心して研修に取り組むことができました。ありがとうございました。



廊下から見守るボランティアさん

CSボランティアのお問い合わせは、CSディレクター 小池 主幹教諭 鈴木まで（TEL 21・2191）